




パッションゼミナール 

2020年 11月

高校入試説明会



今日のお話し



高校受験の先にある子どもたちの幸せを考えた受験勉強を



自己紹介

- ①お母様のお名前
- ②お子様の学校・学年
- ③最近のよかったこと
- ④今日参加する目的

一人ずつお話をしていき、拍手で終えてしていきましょう！





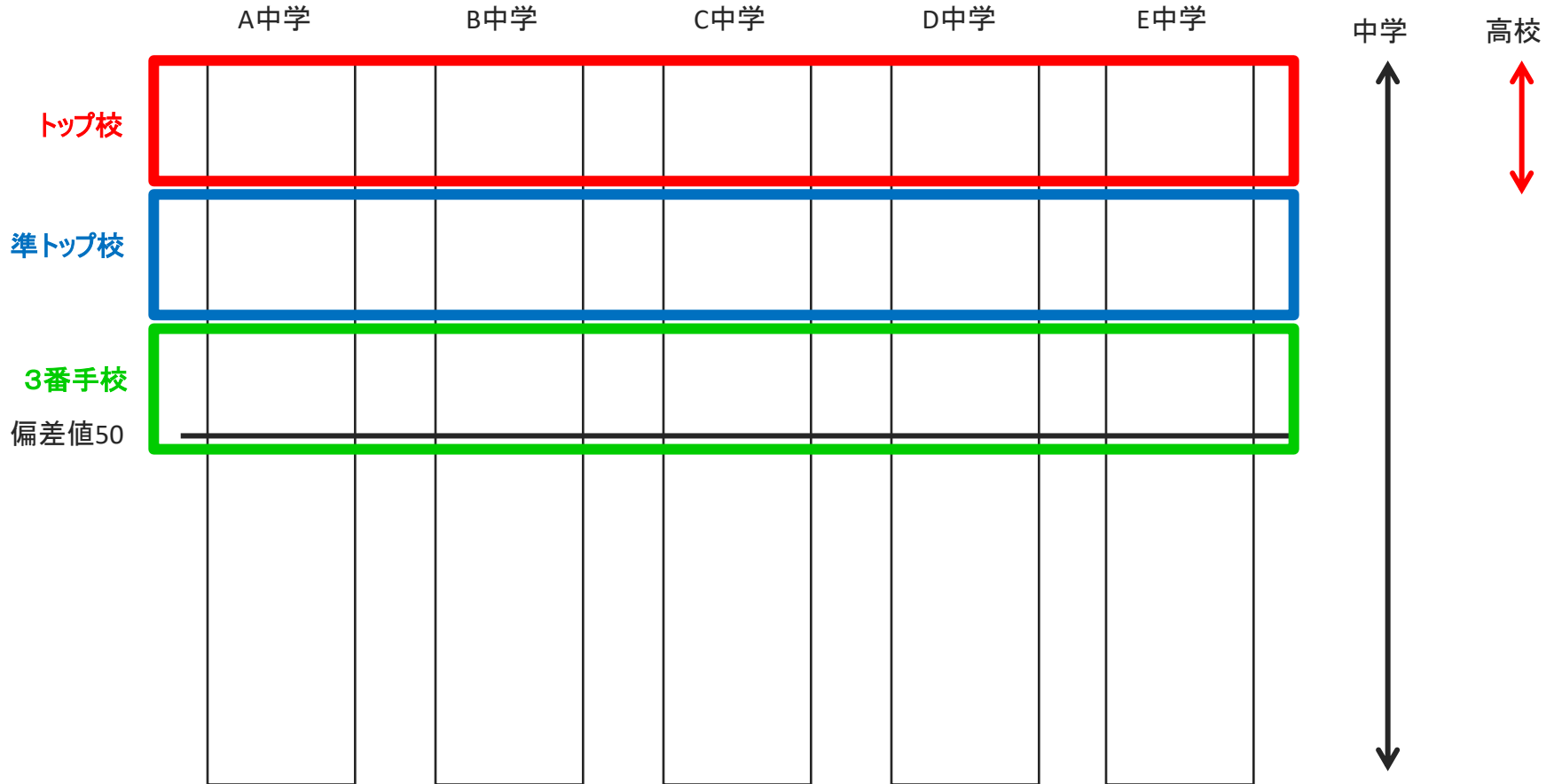
失敗しない
受験校選びのために

志望校選びの方法を知る

中学と高校の違いとは？



高校で人生が変わる理由



高校は同じくらいの力を持った人だけが集まります。つまり、上の学校に行けばいくほど、まわりの友達は努力と工夫ができ人生を楽しく生きられる人が集まっています。人は人の環境に一番影響を受けます。ゆえに学校で人生が変わる可能性が高いのです。

受験パターン[公立高校第一志望の場合]

公立高校

私立併願推薦[適正校]

私立併願推薦[すべり止め]

私立一般入試

受験パターン[私立高校第一志望の場合]

私立高校[単願]

私立併願推薦

私立併願推薦

私立一般入試

受験パターン[その他]

難関国立高校・難関私立一般・大学附属私立推薦

私立併願推薦

私立併願推薦

公立高校



私立高校の受験校選び



[私立高校併願推薦]

- 併願推薦の基準を満たし、推薦受験資格が与えられると合格の可能性が高い。
- 公立高校・国立高校・私立単願推薦などの第二、第三希望として受験できる。
- 併願推薦場合、受験日程が合えばいくつでも受験が可能。

[私立高校単願推薦]

- 単願推薦で受験し、合格した場合
その高校に進学しなければならない。
- 単願推薦の基準を満たし、
推薦受験資格が与えられると、
合格の可能性が極めて高い。
- 併願推薦よりも推薦の基準が低い。

私立推薦の基準

- 学校の内申（中3の通知表）
模試の3科または5科の偏差値
で基準を設けている学校が多い。

私立推薦入試までの流れ

9 月

10 月

(**学校説明会**) への参加

- 各学校の特徴を知る。
- 今年度の推薦基準を知る。
- 自分に合っているかどうかを見極める。

11 月

12 月

(**個別相談会**) への参加

- 推薦受検資格が得られるかを相談
- 前期・1学期通知表(中3)、模試結果
- 入学する気持ちがある高校を選ぶ。

12月下旬

~1月上旬

(**願書**)
作成出願

私立推薦入試
1月21日~1月下旬

私立受験校を絞り込むポイント

学校説明会への参加

- 学校説明会に参加する高校は
（ 3校～4校 ） 程度に絞り込む。
- （ 前期・1学期の内申 ） 、
（ 10月の模試の結果 ） をもとに
基準に達している（基準に達しそうな）
私立高校の説明会に参加する。
- それぞれの学校のホームページなどを
参考にする。


個別相談会への参加

- （ 前期・1学期の内申 ）
をもとに基準に達している（基準に達しそうな）
個別相談会に参加する。
- 学校説明会に参加した高校から
（ 2～3校 ）に絞り込む。
- 個別相談に参加する高校は
多くて（ 3校程度 ）
- （ 11月末 ）までには（ 併願校1校 ）を
確定しておく。

学校説明会・個別相談会へ 参加する際の**注意点**

①私立推薦基準について

→配布資料参照



②学校説明会・個別相談会に
参加する日程について



- 学校説明会、個別相談会は（土曜・日曜・祝日）に開催される。
- 学校説明会の後、同じ日に個別相談会が開催される学校もある。
- （予約）が必要な場合もあるので、その場合は説明会・個別相談会に参加する学校に直接、電話で問い合わせる。

- ①学校説明会・個別相談会は
受験勉強の口スをなくすために、
なるべく（ 午前中 ）に参加する。
- ②学校説明会に参加する学校と日程
を早めに決める（ 3校～4校 ）。
- ③個別相談会に参加する学校を
絞り込む（ 2校～3校 ）。
- ④（ 11月下旬 ）までに併願校を1校は確定
しておく。



公立高校の受験校選び



公立高校を受験する上で知っておくべき事

- 本番の入試得点と内申点の合計で合否が決定される。
- 現在の内申点と目標最低点から算出する合格予想点が志望校を絞り込む上での目安となる。
- 一発勝負の公立高校入試では一か八かの受験をさける。迷ったら合格の可能性が高い方を選ぶ。→高校入試のその先を考える。

公立高校は

(12月下旬 (冬期講習)) までに
(レベル別) に (3校) を選んでおく。



偏差値通りの結果が公立高校入試で
出るとは限らない。
受験校が無くなるというリスクを排除できる。
安心して受験勉強に取り組めるようになる。

都立入試に向けて自分の成績を把握しよう

あなたの現在の成績を記入しなさい

英語	数学	国語	理科	社会	音楽	美術	保健	家庭

5科合計	×1	合計①	4科合計	×2	合計②	①+②

3:7の都立高校 (①+②) × 300 ÷ 65

左から順に計算していくこと

3:7の都立高校 - × 500 ÷ 700 ÷ 5

_____ 高校

3:7の都立高校 - × 500 ÷ 700 ÷ 5

_____ 高校

3:7の都立高校 - × 500 ÷ 700 ÷ 5

_____ 高校



志望校の選び方< 1 >

- 志望校が決まっていない場合
→換算内申の基準で考える

現在の換算内申に（ +3 ）までを
第一志望だと考えて志望校を選定する。

(例) 現在の内申がオール4の場合

5科×4=20 4科×4=16×2=32 合計52

第一志望校	三田高校	内申目安55 (+3)
第二志望校	北園高校	内申目安52 (±0)
第三志望校	目黒高校	内申目安47 (-5)

※ポイント・・・第一志望校を決めたら、
内申（2～3程度）のレベル別で
第二志望校・第三志望校を選ぶ。

志望校の選び方<2>

●志望校が決まっている場合

→その志望校が現在の換算内申よりも
(3以上) 高い学校の場合

現実的な目標校を (第二志望校)
だと考えて志望校を3つ選定する。

(例) 現在内申がオール3で志望校が広尾高校

5科×3=15 4科×3=12×2=24 合計39

第一志望校	広尾高校	内申目安45 (+6)
第二志望校	桜町高校	内申目安40 (+1)
第三志望校	松原高校	内申目安(-1.4)

※ポイント・・・（ 第二志望校の選び方 ）が重要。



合格への道のり

受験までのスケジュールと対策

受験生がおさえておきたい日程

推薦入試スケジュール

私立推薦願書提出日	1月15日(金) ~
私立推薦入試日	1月22日(金曜日)以降
合格発表日	学校による
都立推薦願書提出日	1月12日(月)~1月15日(金)
※郵送(上記出願受付期間に、都立高校が指定する郵便局に必着(郵便局留))により受付	
都立推薦入試	1月26日・27日(火曜日・水曜日)
都立推薦合格発表日	2月2日(火曜日)

受験生がおさえておきたい日程

一般入試スケジュール

私立一般願書提出日	1月25日（月曜日）以降
私立一般入試日（メインの日）	2月10日・11日（水・木曜日）
合格発表日	2月11日（日曜日）以降
都立一般願書提出日	1月29日（金）～2月4日（木）
※郵送（上記出願受付期間に、都立高校が指定する郵便局に必着（郵便局留））により受付	
都立一般入試（学力検査）	2月21日（日曜日）
都立合格発表日	3月2日（火曜日）

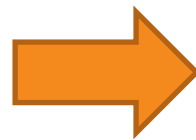
受験生がおさえておきたい日程

推薦入試スケジュール

私立推薦願書提出日

私立推薦入試日

合格発表日



あと
約3ヶ月!!

都立一般願書提出日

都立一般入試（学力検査）

都立合格発表日

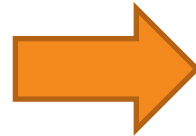
受験生がおさえておきたい日程

一般入試スケジュール

私立一般願書提出日

私立一般入試日

合格発表日



あと
約4ヶ月!!

都立一般願書提出日

都立一般入試（学力検査）

都立合格発表日

推薦までの残りの勉強時間は？

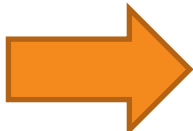
あと
約3ヶ月!! → あと
約90日!!

→ 1日2時間で
180時間 → なんと7日間!


→ 1日5時間で
450時間 → なんと18日間!

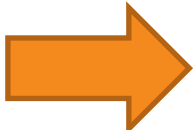
一般入試までの残りの勉強時間は？

あと
約4ヶ月!!




あと
約120日!!

 1日2時間で
240時間 → なんと10日間！

 1日5時間で
600時間 → なんと25日間！

入試スケジュールについて

- 10月・11月 通常授業は内申対策
 - 11月下旬 最終内申→私立推薦校決定
 - 12月 入試問題対策（過去問）
 - 1月 推薦入試
 - 2月 願書出願 → 一般入試
- 

入試対策のポイント

○模試の現在の成績で志望校を判断しない

○中1・中2範囲が60%~70%

○記述式よりも選択問題が多い

○入試は慣れることが必要

→慣れれば点数がとりやすい



みんな（中3生徒）にお願いしたいこと

- 私立の推薦（受かるところ）を決める
 - 内申いくつ必要かを把握する

- 内申をとる努力をする
 - 先生のところへ行く
 - 提出物を丁寧に出す
 - 授業態度をよくする
 - 点数を取る

入試対策スケジュール

10月 内申対策

11月 内申対策

12月 入試対策

1月 過去問

2月 過去問

3月 高校準備

冬期講習



5教科
まんべんなく

入試特訓講座
(10月~2月)

量の確保



成績アップ・学力アップの方程式

やる気 × 質 × 量

$$1 \times 1 \times 1 = 1$$

$$2 \times 2 \times 2 = 8$$

$$0 \times 3 \times 3 = 0$$



パッションゼミナールの入試対策



入試対策1. スタンダード

- 貴重な時間を効率的に！
- 進捗管理、声かけ
→テスト後から

2019年

English

Mathematics

Science

Society

合格必勝本

Japanese

名前

生徒の人生を一生涯にわたってサポートする！
パッションゼミナール

入試対策2. 入試特訓

後期（11月24日～）

- Vもぎ過去問
- 志望校別過去問

→ 傾向・時間配分

	前期	後期
1	10月4日(日)	11月23日(月)
2	10月10日(土)	11月29日(日)
3	10月18日(日)	12月6日(日)
4	10月25日(日)	12月13日(日)
5	10月31日(土)	12月19日(土)
6		1月9日(土)
7		1月16日(土)
8		1月24日(日)
9		1月31日(日)
10		2月6日(土)
11		2月13日(土)
12		2月20日(土)
13		
14		

1日のスケジュール↓ (前期・後期 共通) ↓	
8:55 ↓	着席・出欠 ↓
9:00~10:15 ↓	1 ↓
10:25~11:40 ↓	2 ↓
11:50~13:05 ↓	3 ↓
13:05~13:55 ↓	昼 ↓
13:55~15:10 ↓	4 ↓
15:20~16:35 ↓	5 ↓
16:40 ↓	下校 ↓

入試対策3. 過去問10年分

- 12月3日より提出開始
- 冬期講習にて重要単元をフォロー
- 推移表にて点数管理

	高校	現在の総得点	目標最低点	本番必要点数	5科	1科	倍率
都立	国際高校	280	830	550	251	84	2.2

※英語は120点満点

・高校入試過去問点数 (入試予想問題1回～5回)

	入試予想問題					都立入試 過去問題														
	1回	2回	3回	4回	5回	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年			
英語	-84	-84	-9	-8	3	-26	-21	-20	6	-10	-2	-4	14	2	14	-84	-2			
			8回	9回	10回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	1回	11回	12回	13回	15回	14回			
数学						53	63	95	68		73	73	90	90	78		70			
	-84	-84	-84	-84	-84	-31	-21	11	-16	-84	-11	-11	6	6	-6	-84	-14			
						2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	1回	9回	10回	11回	12回			
国語	84					70	83	83			54	68	77	64	60		71			
	0	-84	-84	-84	-84	-14	-1	-1	-84	-84	-30	-16	-7	-20	-24	-84	-13			
	10回					3回	4回	5回	11回	12回	13回	1回	2回	6回	7回	8回	9回			
理科																				
	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84			
								7回			2回	3回	4回	5回	6回		1回			
社会																				
	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84	-84			

※黄色はリスニング・英作文・国語作文の点数抜きのもの。(+8～15は見えてよい)

・予想点数

	平均	目標点数差	下限	目標点数差	上限	目標点数差
英語	79.5	-5	80	-4	88	4
数学	75.3	-9	65	-19	85	1
国語	71.4	-13	60	-24	78	-6
理科						
社会						
合計	226.2	-25	205	-46	251	0

・コメント

本番高力を発揮できてギリ...
ギリギリで数学を安定して取る...
これは重要条件、英語は長文...
を早く終わらせるようにする...

定期テスト対策講座

日程

- ①11/7(土)9:00～19:00
- ②11/8(日)9:00～19:00
- ③11/14(土)9:00～19:00
- ④11/15(日)9:00～19:00

是非参加して、**自己ベスト**を更新しよう！





中学3年生を取り巻く 今後の教育

子どもが幸せになる教育を本気で考える

～今後の大学入試～

2020年度大学入試（2021年1月実施）から、**新入試**へと変わります。



変わり続けている入試

子どもたちがグローバル社会で活躍できる力を育てるため、**入試で問われる学力や、その方法が大きく変化します。**
2020年度から本格的に始まる大学入試改革とは？

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

東京大学 推薦入試導入

大学入試改革予定
（「大学入学共通テスト」導入）

大学入試 英語4技能化が進む

※この年表は、2017年10月時点での情報をもとに作成しています。

大学入試改革でより問われる「思考力・判断力・表現力」とは？

具体的な検討を経て、大学入試の抜本的改革が行われます。

大学入学選抜で問われる力を分類すると以下のようなイメージになります。現在「2次試験」と言われている個別学力検査は残り続け、各大学ごとに求める学生像にそった入試が行われます。

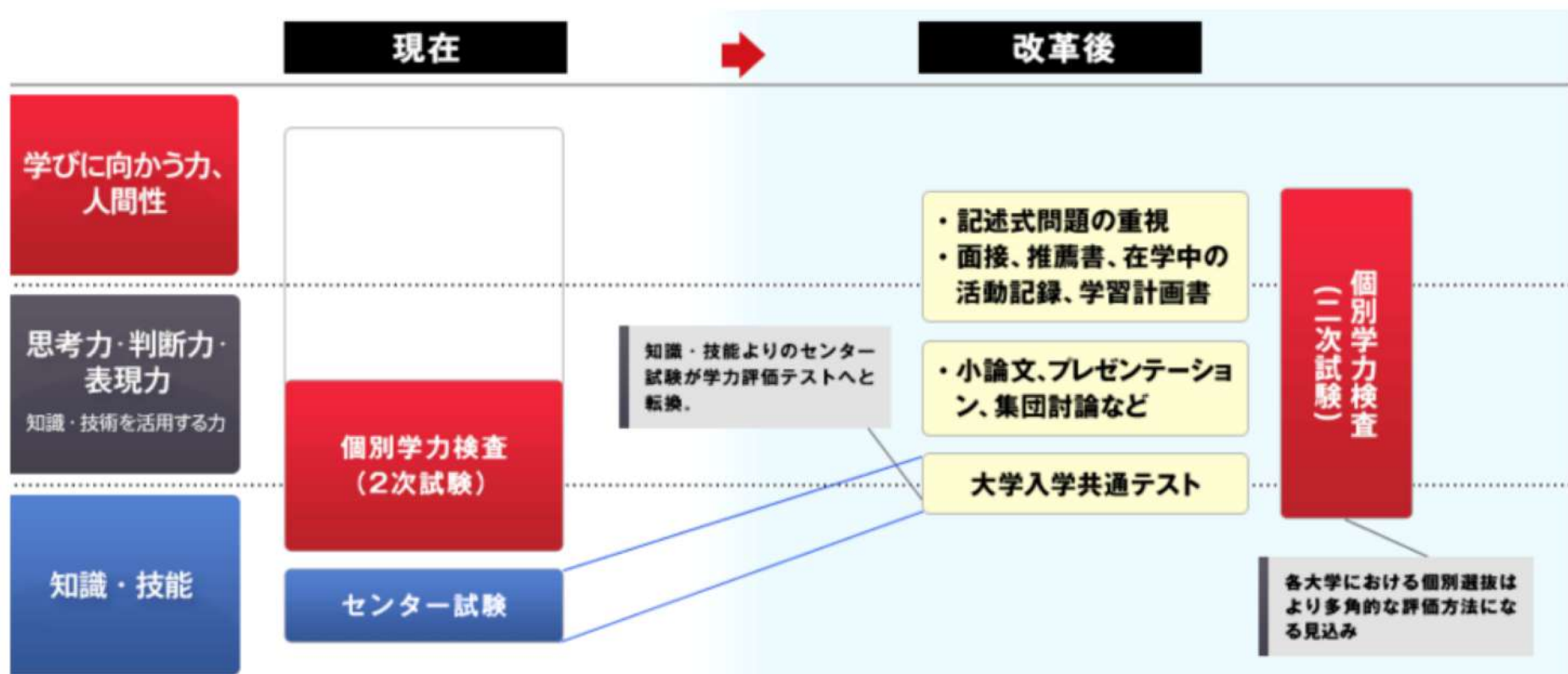
知識・技能

思考力・判断力・
表現力

知識・技術を活用する力

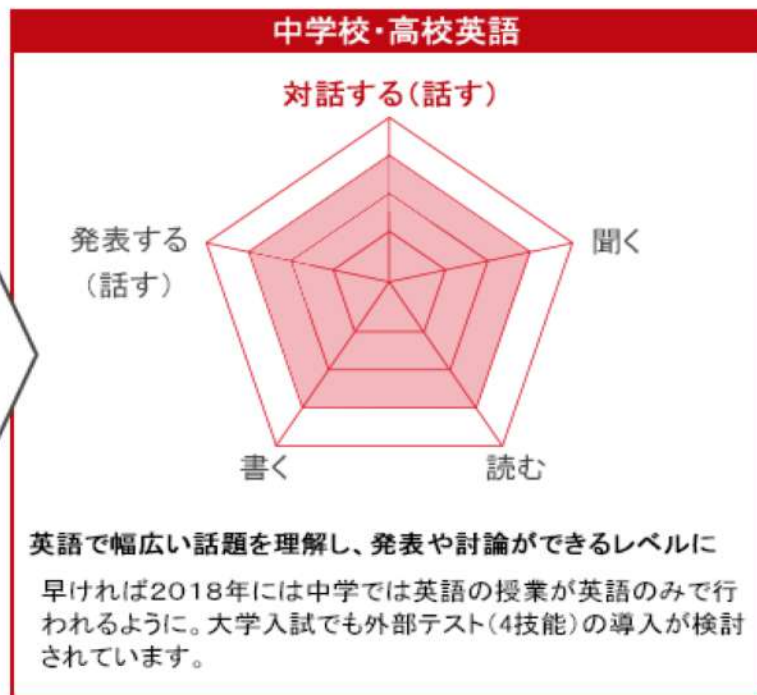
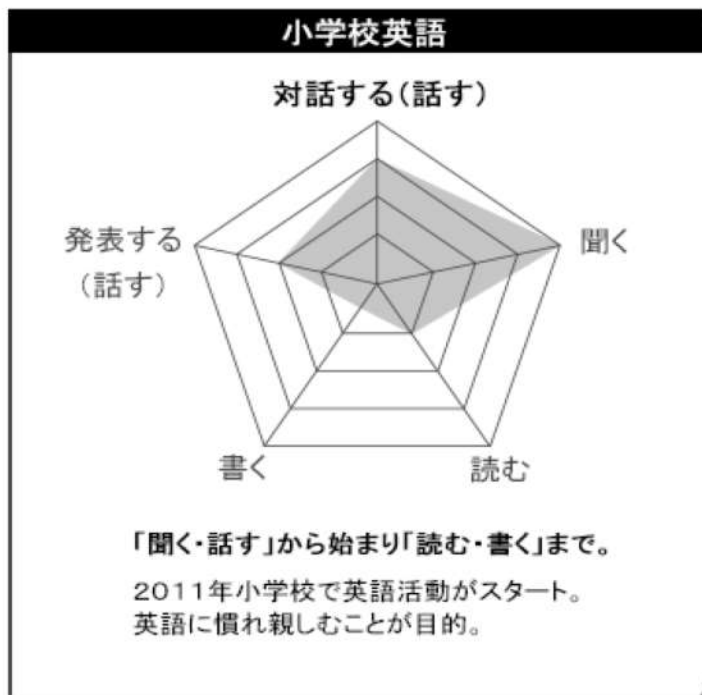
学びに向かう力、
人間性

「大学入学共通テスト」で問われる内容は、習得した「知識・技能」の確認にとどまらず、「思考力・判断力・表現力」、つまり総合的な「知識・技能を活用する力」を問う検査になります。



新入試改革の目玉「英語の4技能」とは？

グローバル化する社会では、「聞く」「話す」「読む」「書く」力、特に「話す」力では「発表する」力と「対話する」力の両方が問われます。つまり、「英語を使って何ができるのか」を問うのがこれからの英語学習なのです。



※グラフはイメージです。

新学習指導要領以降の高校での英語授業のイメージ

1 英語の情報を集める



2 英語でディスカッション



3 英語で発表



すでに拡大している個別大学入試における
「資格・検定試験」活用

「GTEC CBT」の大学入試での活用実態



大学入試での活用パターン



大学入試で「思考力」「判断力」「表現力」を問う

<思考力を育てる授業や入試へかじを切る多くの学校が登場>

21世紀型教育のキーワードになっているのが、
「アクティブ・ラーニング(能動的な学修、以下AL)」という学習法。

旧来の学習法は教師が講義する内容を聞いて理解し、
記憶するという受動的なものだった。

だが、これからは学びの**主体を学生**に移し、**対話**や**議論**、**発表**を
重視するというのがALの方針である。

今後はALをうまく取り入れることのできる学校が躍進する可能性が高い。



こんな
入試問題
が出ています



ある星から地球に視察にやってきた宇宙人が、
次のような質問状を残していきました。

『地球でいちばん驚いたことは、

地球人が国と呼ばれる単位に分かれて暮らしていて、
国ごとに異なる制度の下で競い合っていることです。


私たちの星には、国という概念がありません。

地球人はなぜ国という単位に分かれて

暮らすことを好むのですか？』

以上の質問状に書かれた問いに答える形で、
宇宙人への返事を400字程度で書きなさい。

(慶應義塾大学総合政策学部)



社会において現在あなたが
興味・関心のあるテーマを一つあげ、
あなたの考えを自由に論述してください。

(立命館大学文学部)



駅前不法駐輪を
なくす方法を考えてください。

(関西大学法学部)

これから流れる英語による講義を聞き、その内容を200字程度の英語で要約しなさい。

また、講義の内容に関連する課題について、あなたの意見を200字程度の英語で書きなさい。

東京外国語大学 言語文化・国際社会学部

“自らやる力”をつけないと格差が広がる！？

「『私はこう考える。なぜなら……』という**ロジカルな思考**がしっかりできているかどうかが大切。

知識をもとに思考、表現する。

そして他の生徒との**対話によって自分のロジックを進化させる**。

ALは**そもそも家庭での予習や復習が前提**となっている。

それを**自分でこなせる生徒**と、**自習する意志や能力がない生徒**との格差がますます広がる可能性が高い。



1、あたりまえをほめて伸ばす

○今できている部分に注目する
⇒やる気につながる

○できていない部分に注目する
「本当はお互いが嫌なことを子育てで
やり続けているかもしれない・・・」



2、子どものセルフ・エスティームを高める

セルフ・エスティーム

⇒他者（親）から自分が重要な存在だと
思われているという実感

2、子どものセルフ・エスティームを高める

他人から重要だと思われる

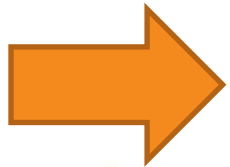


人は悪いことをしない

重要な人（親）から重要だと思われる



期待に答えようとする・そういう自分でありたいと思う



子どもの自信がわく

3、子どもの自信がわく

自信＝自分の可能性を信じる力

- 可能性のないこと ⇒ やる気は生まれない
- 入試はやさしい ⇒ 可能性を感じる ⇒ やる気になる
⇒入試の点数が伸びる
- 「やれ！やれ！」 ⇒ 「やりたかったのにな～。」

☆普通にできているいい点に注目する！！

4、受験に自立的に立ち向かう

受験は・・・すごく不安になる。

- できていないことを言い続ける ⇒ 心のよりどころがない
⇒ さらに不安になる
⇒ 手につかなくなる
- 目標を明確にする ⇒ やることが決まる ⇒ 不安が解消する

5、頭と心を一致させる

頭でわかっていることと、
心で思っていることは違う

- 無理矢理、頭と心を一致させようとする
⇒ 難しい • できたとしても勉強に手がかからない
- 1回妥協する ⇒ 1メッセージ、意見として伝える
⇒ ワンクッションおく勇気が必要
- それでもだめなら・・・ ⇒ 心を落ち着かせる（塾に電話をして下さい）
⇒ むかむかして話すと最後にとどめをさしてしまう

6、リフレーミング

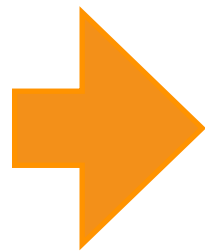
見方を変える⇒意味が変わる

- 欠点・短所 ⇒ 長所になる
- 受験は自分に対してマイナスが増える ⇒ 親がそれをプラスにしてあげる
- 受験を通して自分自身でマイナスをプラスにできるようにすることが重要

7つの習慣

人間関係を壊す7つの習慣

- 1 批判する
- 2 責める
- 3 文句を言う
- 4 ガミガミ言う
- 5 脅かす
- 6 罰する
- 7 目先の褒美で釣る



人間関係を良くする7つの習慣

- 1 支援する
- 2 励ます
- 3 傾聴する
- 4 受容する
- 5 信頼する
- 6 尊敬する
- 7 意見の違いについて常に交渉する

右側の習慣を使い、他の人との人間関係を良くしていきましょう！ 65

受験生の接し方 まとめ

- 可能性を信じてあげること！
→○○ならできるよ！絶対にできる！
- マイナスをプラスに変える
- 勉強しなさいと極力言わない！
→塾に自習しに行ってきたなに変える。



受験生の親御さんが意識してほしいこと

①ほめると叱るの割合について

②身に付けたい7つの習慣について

③困ったらすぐに私あてにお電話ご連絡ください！



最後に

私が最も伝えたいこと

①受験は『感謝』である！

②全ての人に可能性がある！





パッションゼミナール 2019

